



# 広報こしら

1979  
11/1  
No. 176

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) TEL (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷株式会社

## 白山保育所竣工

今年6月、建設工事に着手した町立白山保育所の竣工式が、去る10月22日関係者多数の列席を得て挙行されました。

白山保育所の完成に伴い、町には、児童福祉法に基づく5つの保育所が整備され、県内でも希にみる設置状況のよい町となりました。

なお、この白山保育所の保育業務は11月1日に開始されました。



町の人口		
住民基本台帳人口(9月末日現在)		
世帯数	3,222戸	0
人口	14,292人	+ 5
内訳	男 6,995人	+ 3
	女 7,297人	+ 2

前月比  
0 + 5 + 3 + 2



## 11月 広報カレンダー

1 木	防火デー	17 土	
2 金		18 日	
3 土	文化の日 町民駅伝大会	19 月	
4 日		20 火	3歳児検診 (2:00~3:00浦区事務所) 三種混合接種 (2:00~3:00岩塚小学校) 心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター)
5 月		21 水	三種混合接種 (2:00~3:00 塚野山集落開発センター) 行政相談日 (9:00~2:00 役場) 高齢者職業紹介 (1:00~4:00福祉センター)
6 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター)	22 木	三種混合接種 (2:00~3:00福祉センター)
7 水		23 金	勤労感謝の日
8 木	立冬	24 土	
9 金	3歳児検診 (2:00~3:00岩田公民館)	25 日	
10 土		26 月	秋の全国火災予防運動始まる
11 日	町民卓球大会	27 火	三種混合接種 (2:00~3:00浦区事務所)
12 月		28 水	
13 火	3歳児検診 (2:00~3:00福祉センター) 心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター)	29 木	
14 水		30 金	妊産婦検診 (2:00~3:00福祉センター)
15 木	七五三 3歳児検診 (2:00~3:00 塚野山集落開発センター)	16 金	

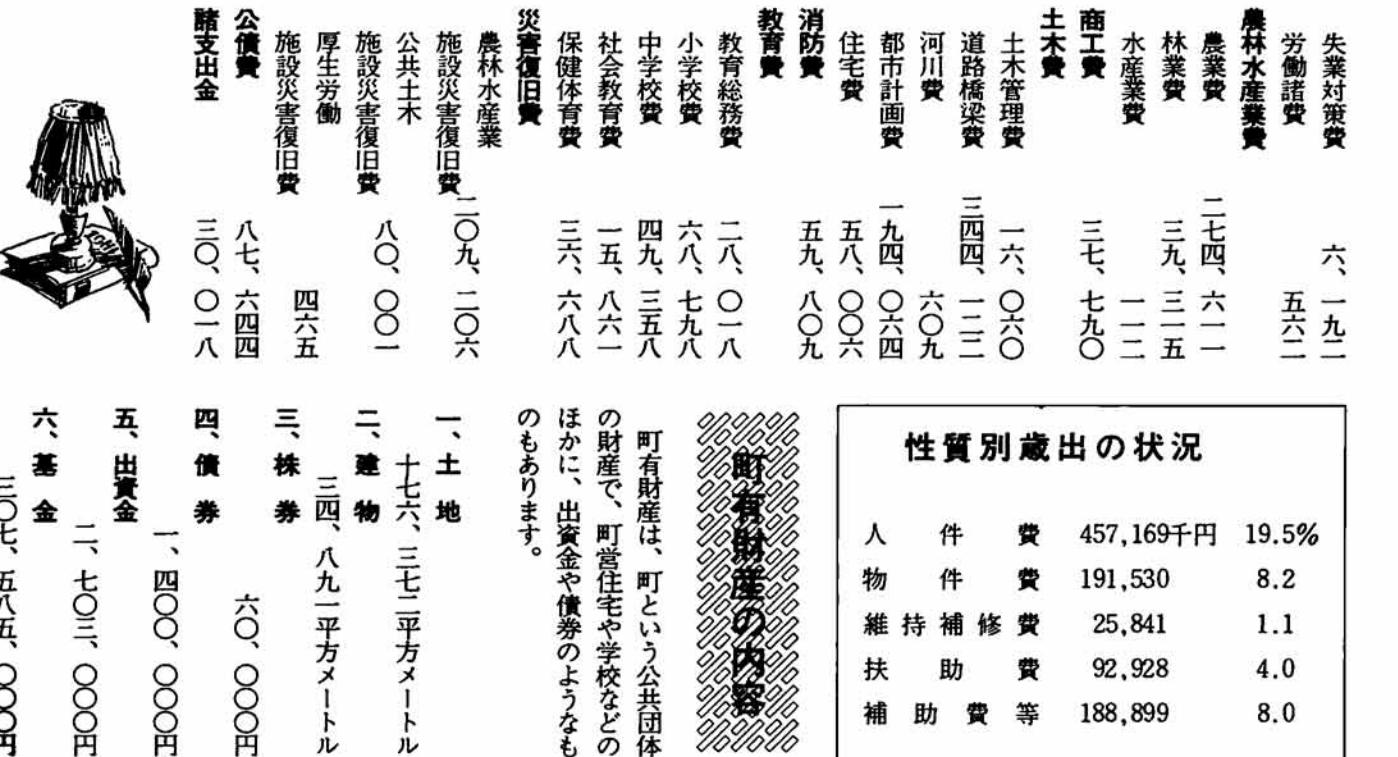
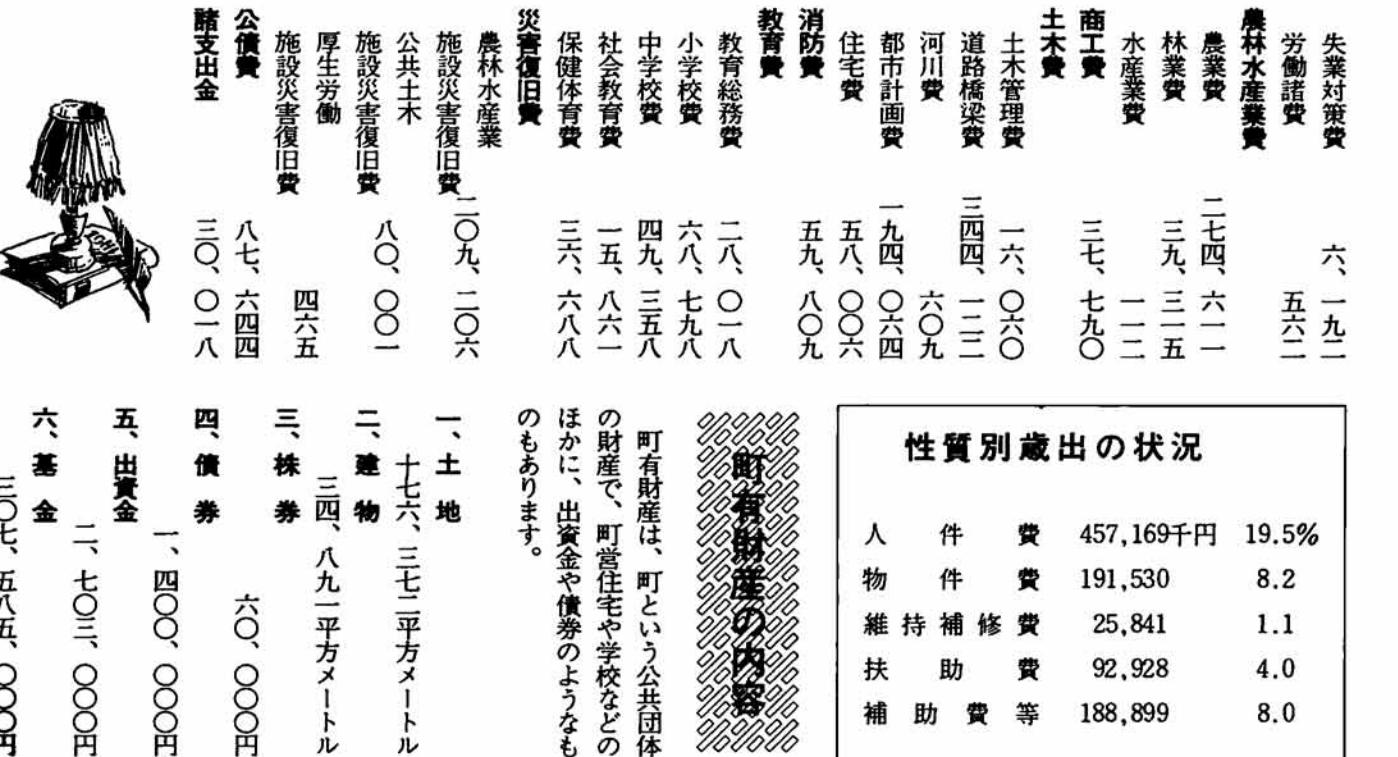
火事・救急車は  
一一九番へ

◎妊産婦検診対象者  
昭和五十一年九月生まれから昭和五十二年八月までに生まれた者  
月一日から九月三十日までに分娩した産婦。

◎三種混合接種対象者  
昭和五十一年四月生まれから昭和五十二年十月までに生まれた者  
和五十一年十月までに生まれた者

決算額を町民1人当たりでみると  
使ったお金は 167,057円 納めた税金は 32,479円

議会費	2,704円	町民固定資産税	16,289円
会務費	15,562	軽自動車税	11,230
生産費	20,918	市町村たばこ消費税	599
労働費	11,247	電気税	2,153
農業費	481	ガス税	1,254
商工業費	22,369	鉱木税	61
土消費	2,692	木材税	96
教養費	43,654	取引税	3
公諸費	4,260	特別土地保有税	310
災害費	14,155	入湯税	19
害旧費	20,634	都市計画税	465
出費	6,243	合 計	32,479
合計	167,057		



## 昭和五十三年度一般会計決算認定

### 歳入の状況

町制施行当時の約二十六倍

昭和五十四年第三回定例町議会において、「昭和五十三年度一般会計決算」が認定されました。

昭和五十三年度の町財政の運営は、災害復旧(六・一六災害)と民生安定を最優先に早期完全復旧を目指して取り組んできました。幸いにして高率国庫補助による災害復旧事業が認められ、また、町民みなさんのご協力を得て復帰することができました。ここに、あらためて御礼申し上げます。

町の財政事情がどのようになっているか、町民のみなさんからご理解いただくために、昭和五十三年度一般会計決算の概要をお知らせします。

### 一般会計 決算の概要

昭和五十三年度の一般会計予算は、当初、歳入歳出それぞれ十八億二千九十八万七千円でありましたが、その後七回の追加補正が行われ、歳入歳出予算の総額はそれまで三十三億八千四百三十三万円となり、災害復旧事業費の大幅な増大と関連諸費用の増大に伴い二十億円台を、はるかに超えました。

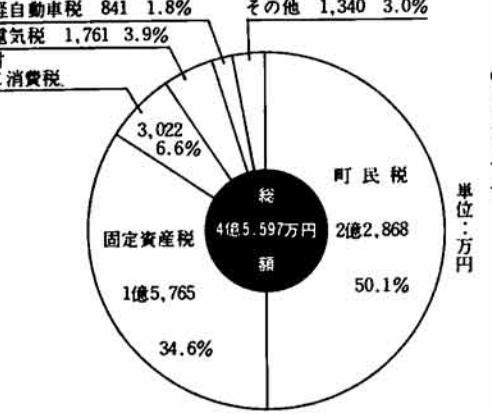
これに対し決算額は、歳入総額三十三億八千八百五万三千円、歳出総額三十三億四千五百二十一万二千円となり、前年度決算額に比べて三十八パーセントの上昇率を示しました。

歳入歳出決算額の差引きは、四千三百七十四万一千円の黒字決算となりましたが、单年度收支では前年度繰越金三千七百四十四万円を差引いた五百三十万一千円の黒字となります。

歳入の主なものは、グラフのとおりですが、なかでも構成比の一番大きいのは、地方交付税の七億円で、前年度と比較し、六億六千百十六万五千円(三十八・三パーセント)と大幅な増加を示しています。

次に、構成比で大きいのは町税の四億五千五百九十六万五千円(十九・一パーセント)で、前年度比では十三・四パーセントの伸びです。この地方交付税と町税が、歳入の四十八・七パーセントを占めています。

町民税は前年度より四千百二十万円の増加をみせ、二十一・一パーセントの伸びとなりました。また、固定資産税では一千五百万元増加し、七・七パーセントの伸びとなりました。主な町税の内訳は、次のグラフのとおりです。



このほか国・県からの支出金が六億一千四百四万一千円(二十六・一パーセント)で、前年度比では百七十七・七パーセントと大きくなりました。四パーセントで、前年度比では百九・三パーセントと大きな伸びています。

このほか国・県からの支出金が

めています。







